

# お茶の水女子大学知財公開フォーラム

挨拶 **郷 通子** お茶の水女子大学長

## ● お茶大における知的財産の取り組み

「食品中の生理活性物質から見いだされた女性の“美”効果」

**藤原 葉子**

「情報可視化手法“十二単ビュー”の実用化展開」

**伊藤 貴之**

「産学官連携による生涯教育－“環境大学”の取り組み」

**宮本 康司**

## ● 基調講演

「産学官連携の戦略的展開」

文部科学省研究振興局研究環境・産業連携課

## ● 招待講演

「融合領域における産学連携の実際」

**吉田 安子氏**

名古屋大学特任教授  
日本ガイシ研究開発本部



H15年10月～H18年3月 NEDO  
「蛍光塩基含有DNAチップを用いた  
遺伝子診断手法の開発」プロジェクトリーダー  
(日本ガイシ(株)・京都大学・日本大学)

愛知県やNEDO等において、科学技術・  
医療技術関係の委員を歴任し、現在、  
名古屋大学予防早期医療創成センターにて  
「超早期診断医療統合システム」の実現を  
目指した産学官協働プロジェクトに  
特任教授として参画している。

## ● 総括

「女子大学と社会貢献－実りある社会とのパートナーシップのために－」

2009年 **6**日(金)  
2月

時間 **13:30～16:30**

場所 **お茶の水女子大学  
共通講義棟2号館102室**

主催 **お茶の水女子大学 知的財産本部**

◆ **参加費無料**

問合せ先  
お茶の水女子大学産学連携チーム  
s-kenkyo@cc.ocha.ac.jp

女子大学から生まれる  
イノベーション



お茶の水女子大学  
Ochanomizu University